



2016年6月30日

住宅の耐震化をキーワードに最新の家づくりを紹介する住宅総合展示会「住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア」

**住宅の耐震化や省エネ住宅、スマートウェルネス住宅の最新情報を一挙に発信**

7月9日(土) 10日(日) 夢メッセみやぎ 「木と住まいの大博覧会」を同時開催 **入場無料**

## ◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社(社長:平田 恒一郎、本社:神奈川県横浜市)は、7月9日(土)、10日(日)の2日間、「住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア」を夢メッセみやぎで開催いたします。

「住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア」は木材・建材・住設機器メーカーや販売店、工務店、金融機関、地方自治体など、住宅づくりに関連する企業や団体が一堂に会し、耐震化をキーワードに地震に強い家づくりや環境、健康、高齢者に配慮した住宅の情報を発信するほか、被災された方々の住宅再建相談にお応えする住宅総合展示会です。仙台での開催は12回目となり、昨年の開催では16,212人の方々が来場されました。

なお、これまで「住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア」内に設けていた木材ブースを「木と住まいの大博覧会」(共催:一般社団法人 木と住まい研究協会、一般財団法人 木構造建築研究所、ナイス株式会社)として独立的に発展させ、「住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア」と併せて同時開催いたします。

## 住宅の耐震化と防災の重要性を紹介

### ◆ 専門家による住まいの相談会を開催

気象庁では、東日本大震災から5年が経過した今もなお活発な地震活動の継続が想定されるとしており、最大震度5弱以上の強い揺れの余震も発生のあると地震への備えを喚起しています。宮城県では現在も3万5千人を超える方々が応急仮設住宅での生活を余儀なくされており、復興は今なお道半ばとしています。会場では、住宅金融支援機構、弁護士、税理士の専用窓口を設置し、災害復興住宅融資や住宅ローン、法律、税金など、東北地方にお住まいの方々の様々なお悩み無料で応えます。

宮城県は「宮城県耐震改修促進計画」の中で、地震による建築物の倒壊等の被害から県民の生命、身体及び財産を保護するために、住宅の耐震診断や耐震改修を計画的に促進し、2020年までに住宅の耐震化率を95%にしています。2013年時点の宮城県の住宅の耐震化率は84%で、約14万戸の住宅の耐震性が不足していると、無料の相談所を設置するなど耐震診断や耐震改修工事の支援に取り組んでいます。

### ◆ 住宅の耐震化を分かりやすく学ぶ場

ご自宅の耐震性能がその場で簡単に判断できるよう、「旧耐震基準(～1981年)」「新耐震基準(1981～2000年)」「現行の新耐震基準(2000年～)」と建築年ごとの耐震性能の違いなどを、動く耐震模型を使って分かりやすく説明します。

最新の耐震改修方法や耐震補強部材などについて、天井や床を壊さずに補強できる木の繊維や石膏ボードで作られた耐震補強壁や、外壁から補強する金物部材などを、実際に施工したミニ躯体を展示して解説します。また、ご自宅の耐震性に関する相談を「NPO法人住まいの構造改革推進協会」の会員企業が無償で応じるほか、具体的な防災アクションに役立つ書籍を配布します。



動く耐震模型で旧耐震基準と新耐震基準の耐震性の違いを学べます

## 健康・省エネ・快適性に配慮した最新の住宅を紹介

### ◆電力自由化時代に適合した最新の省エネルギー住宅を紹介

建物の高い断熱性能や設備機器の省エネ性能により二酸化炭素排出量を抑制する「低炭素住宅」や、年間での一次エネルギー消費量が正味でゼロとなる「ゼロ・エネルギー住宅」について、断熱材やサッシ、各種節水機器や高効率給湯器など、高い省エネルギー性能の住宅とするために必要な設備機器をパッケージ化した実物大躯体を展示してご紹介します。

ここでは、通気性に優れ、軽量化、省施工となる屋根一体型太陽光パネルを搭載し、蓄電池を使って昼間は電力を蓄え、夜間や災害時には住宅へ電力を供給するスマートハウスのシステムをご紹介します。

4月より開始された建物の省エネ性能の表示制度である「住宅版BELS」をはじめ、「地域型住宅グリーン化事業」「ネット・ゼロ・エネルギーハウス事業」といった注目の施策を紹介し解説します。



パッケージ化したゼロ・エネルギー住宅の実物大躯体を展示

### ◆耐震性・断熱性・省エネ性に優れた住宅をご提案

ナイスグループが東北地方において復興応援住宅として展開している「フェニーチェホーム」を実物大躯体で展示します。「フェニーチェホーム」とは、耐震等級や長期優良住宅を上回る高い基本性能を確保することを前提とし、さらに被災者がお求めになるニーズを追求した住宅として商品開発したものです。

「フェニーチェホーム」の実物大構造躯体を、環境や健康に優しい天然素材として注目が高まるセルローズファイバー断熱材を充填断熱に用い、木質系繊維断熱材を外張り断熱に使用した二重断熱のスマートウェルネス住宅仕様で展示します。

「フェニーチェホーム」に採用されているパワービルド工法は、ボルトやナットを使用せずドリフトピンを打ち込む簡単な工法のため、高い熟練度がなくても均一かつ精度の高い構造体を短工期でつくり出すことができる工法です。住宅はもちろん学校、病院、老人ホーム、店舗といった中・大規模木造建築物など幅広い建築に使用可能です。

会場では、パワービルド工法によるミニチュア構造躯体の建築実演を実施します。



「フェニーチェホーム」の実物大構造躯体を展示



金物接合によるパワービルド工法

### ◆健康寿命の延伸に寄与して県境にも優しいスマートウェルネス住宅を体感

超高齢化社会に突入した日本において、日常的に介護を必要とせずに自立した生活ができる期間である「健康寿命」の延伸は最も重要な課題の一つとして掲げられています。健康長寿社会の実現は、国民の幸せだけでなく、医療・介護費の抑制による財政健全化、産業発展など社会全体の幸せももたらすとし、国は「スマートウェルネス住宅」の普及を推進しています。

スマートウェルネスブースでは、ナイスグループが横浜市及び慶應義塾大学と共同で開設した「スマートウェルネス体感パビリオン」のコンセプトに基づき、断熱の違いが体感温度や血圧などに与える影響や、木質内装が体に与える影響について体験しながら学ぶことができます。また、健康と住まいの関係に関するセミナーを開催するなど、住宅と暮らしの関係について楽しく学ぶことができます。



木の持つ調湿性や調光性、調温性などについて体験しながら楽しく学べます

## ◆「建築士CPDプログラム」対象セミナーを開催

日本建築士会連合会が運営する「建築士CPDプログラム」において、2単位の対象となるセミナーを会場で開催します。（入場料無料、事前予約制、定員80名）

### ●「よくある法律相談 トラブルと解決事例」（倫理・法令分野）

講師：弁護士法人 弁護士法人匠総合法律事務所 弁護士 井上 雅之氏

開催日時：7月9日（土）11:00～12:30

開催場所：夢メッセみやぎ 会議棟2F【会議室ABC】



### ●「住宅の温熱環境をどこまで改良するのか」（設計・監理分野）

講師：株式会社みかんぐみ共同代表 東北芸術工科大学教授 竹内 昌義氏

開催日時：7月9日（土）13:00～14:30

開催場所：夢メッセみやぎ 会議棟2F【会議室ABC】



### ◆開催概要◆

名称：住まいの耐震博覧会・すまい元気フェア

日時：2016年7月9日（土）10:00～17:00  
7月10日（日）10:00～16:00

入場料：無料

会場：夢メッセみやぎ

主催：ナイス株式会社

後援：宮城県

ナイスパートナー会連合会、ナイスわくわくクラブ、素適木材倶楽部、（一財）強靱な理想の住宅を創る会

（一社）木と住まい研究協会、（特非）住まいの構造改革推進協会

（一社）宮城県建築士事務所協会、宮城県地域型復興住宅推進協議会、（一財）宮城県建築住宅センター

宮城県木材協同組合、宮城県森林組合連合会、（一社）岩手県建築士事務所協会、岩手県地域型復興住宅推進協議会

（一社）福島県建築士事務所協会、福島県地域型復興住宅推進協議会、住宅金融支援機構東北支店

TBC東北放送、(株)宮城テレビ放送、KHB東日本放送、エフエム仙台、河北新報社

協賛：木材・建材・住宅設備機器有力メーカー

ホームページ：<http://www.nicefair.com/>



**ウッドデザイン賞 2015  
林野庁長官賞受賞**

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、消費者視点から優れた製品・取り組みなどを表彰するものです。「住まいの耐震博覧会」は、その上位賞である林野庁長官賞を受賞いたしました。

「住まいの耐震博覧会」は、京都パルスプラザ（京都府、7月23～24日）、マリンメッセ福岡（福岡県、9月17～18日）、東京ビッグサイト（東京都、2017年2月3～5日）でも開催します。

この件に関するお問い合わせ先\*\*\*\*\*

ナイス株式会社 広報室 宮川・内野 TEL：(045) 501-5048 230-8571

神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F